



ゾンドラカ寺(ブータン)



三徳山投入堂(日本)



潮音洞(台湾)

崖と建築のヒエロファニー そのアジア的視座

スケジュール

- ▶ 開会 13:00
挨拶・趣旨説明
- ▶ 講演① 13:10
「崖と岩陰と懸造－三徳山三佛寺を中心に」
眞田 廣幸 氏（倉吉文化財協会会長）
- ▶ 講演② 13:40
「台湾の巖(岩寺)と霊山」
陳 彦伯 氏（國立成功大學建築學系博士課程／筑波大学研究生）
- ▶ 講演③ 14:00
「ブータンのボン教遺産－山寺クブン寺と秘境ベンジ村」
東 将平 氏（公立鳥取環境大学大学院生）
- ▶ 講演④ 14:15
「瞑想・礼拝と他界－日本・中国・ブータンの崖寺」
浅川 滋男 氏（公立鳥取環境大学教授）
- ▶ 休憩 14:45～
- ▶ コメント・質疑 15:00
 - ①「ブータンのドラク・ゴンパ(崖寺)」[仮題]
サムテン・ドルジ 氏（岡山大学教員研修留学生）
 - ②「密教系霊山と両墓制－三徳山・摩尼山と立石寺」
小林 克 氏（元秋田県埋蔵文化財センター所長）
- 司会: 山田 協太 氏（筑波大学芸術系准教授）
- ▶ 閉会 16:00

参加
無料

お申込み／お問合せ先

日本遺産三徳山三朝温泉を守る会事務局
（三朝町教育委員会 社会教育課）
〒682-0195 鳥取県東伯郡三朝町大瀬 999 番地 2
電話 0858-43-3518(直通) FAX 0858-43-0647
E-mail shakaikyouiku@town.misasa.tottori.jp

アジア各地では山、森（杜）、大樹、湧水、崖などの特殊な自然物にヒエロファニー（聖性の顕現）を認めています。特殊な自然物に聖性を読み取る認識は、仏教や神道など上位の宗教が成立する以前から存在した原始的信仰ですが、論理的な思考を纏う仏教などに吞み込まれながらも、信仰の軸として今に継承されています。むしろ、前仏教的な場所の聖性は仏教化後に強化されるという見方もできるでしょう。たとえば三徳山三佛寺の場合、奥の院の崖に投入堂という小さな仏堂を配することで、崖という特殊な場所の聖性はいっそう際立ったと考えられます。本フォーラムは、こうした崖と建築のイメージの相関性を、日本だけでなく、中国／台湾、南アジアとの比較から探ろうとするものです。

日時

2023年11月25日(土)
13:00～16:00 [開場]12:30

場所

三徳山三佛寺本堂
（鳥取県東伯郡三朝町三徳 1010）

定員

50名(要申込・先着順・自由席)

※感染症対策のため予約登録が必要です。電話・FAX又はメールで事前にお申し込みください。

- ▶ 主催 日本遺産三徳山三朝温泉を守る会
- ▶ 共催 公立鳥取環境大学保存修復スタジオ
三朝町日本遺産活用推進協議会／三朝町教育委員会
- ▶ 協力 国立大学法人岡山大学 L-café